

編集・発行

青森市教育委員会事務局 文化財課

TEL : 017 - 718 - 1392

<http://www.city.aomori.aomori.jp>

E-mail : bunkazai@city.aomori.aomori.jp



森林博物館

幹部視察用客車あすなる号

森林博物館の展示資料が「林業遺産」に認定！

「林業遺産」は、日本森林学会が学会100周年を契機として、日本各地の林業発展の歴史を将来にわたって記憶・記録していくため、平成25年度(2013年)に開始したもので、昨年度までに23件が認定されています。

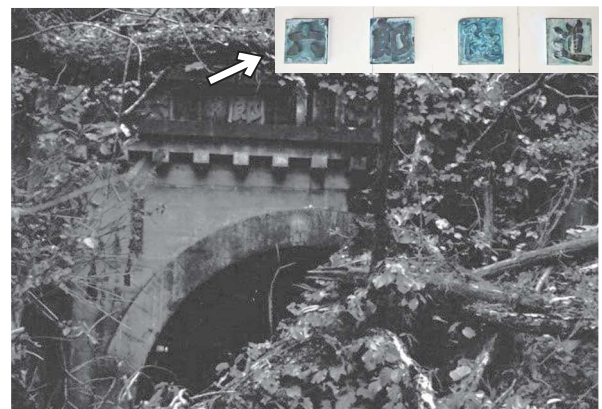
平成30年度は、新たに森林博物館で実物展示中の「幹部視察用客車あすなる号」「モノコック鋼製運材台車」「六郎隧道扁額」の3点を含む『我が国初の森林鉄道「津軽森林鉄道」遺構群及び関係資料群』など8件が認定されました。東北では初めての林業遺産です。

津軽森林鉄道は、日本で最初の森林鉄道で、明治42年(1909年)に竣工しました。青森市沖館の貯木場を起点とし、全長は本線だけで67kmにおよび、日本で建設された全森林鉄道の中で最長を誇ります。

認定対象は、搬出関連として相ノ股隧道、ヒバ製及び鋼製橋梁等の主要遺構、幹部視察用客車あすなる号、協三工業4.8t内燃機関車、モノコック鋼製運材台車、六郎隧道扁額、資料群として関係係林署旧別林道台帳、津軽森林鉄道関連地図、実測図面類、写真類となります。



モノコック鋼製運材台車



六郎隧道の入口(蟹田側)にある扁額

「中世の里 浪岡」を活かした歴史・文化の発信！

平成30年度、文化財課では浪岡城跡をテーマとした地域活性化事業の一環として、浪岡地区で様々な取り組みを行いました。

スポーツ鬼ごっこ合戦「浪岡の陣」

10月14日（日）、浪岡城跡を舞台に中世の戦に見立てたスポーツ鬼ごっこ合戦「浪岡の陣」を開催しました。市内の小・中学生30名が赤組と青組に分かれ、戦略を巡らせながらスポンジ製の刀を手に熱戦を繰り広げました。



合戦の様子



集合写真

浪岡城発！陶磁器クッキー教室

11月4日（日）、浪岡城跡出土の陶磁器をイメージしたアイシングクッキー作りを中世の館で行いました。当日は浪岡城にまつわる話を交えながら、参加者約40名が筆をとり、本物そっくりな「陶磁器クッキー」を作りました。



ワークショップの様子



絵付けの様子

デザインワークショップ

9月8日（土）、「中世の里 浪岡」をより一層PRするため、包装紙のデザインワークショップを開催しました。そこでのアイデアをもとに複数のデザイン案を作成。その後、スポーツ鬼ごっこ会場でのアンケートや投票などを経て、2種類の包装紙を製作しました。今後、浪岡地区の商店などで活用される予定です。



製作した包装紙のデザイン



ワークショップの様子

遺跡を大切に

青森市には、現在までに400ヵ所以上の遺跡が見つかっています。遺跡は、地下に埋もれているため、遺跡として登録されていない場所でも新たに発見されることがあります。

地面を掘削するような開発工事等を行う場合には、計画の早い段階で開発予定地における遺跡の有無について照会してください。

【問合せ先】 青森市教育委員会事務局 文化財課

青森市新町1丁目3番7号 駅前庁舎3階 ☎017-718-1392 FAX 017-718-1394